

生後 4～5 か月の全身発赤を経て 5 か月の治療で症状がみられなくなった乳児アトピーの経過 (9 歳 女兒)

症例 ID：001-09-KR | 記録日：2016 年 2 月 5 日

1. 診断・治療前経過

乳児湿疹が治まる頃から、抱っこたびに額を母親へこすりつけ、服に皮膚片が付く状態が続きました。
生後 4～5 か月で松本医院を受診し、ステロイドを使用せず治療を開始しました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	ステロイドは使用していません。
製品名	該当しません。
強度	該当しません。
使用期間	使用歴はありません。
中止時期	該当しません。
来院前／後	来院前後とも使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
生後 4～5 か月	治療開始	漢方入浴剤と外用薬による治療を開始しました。
治療開始直後	症状の変化	額の乾燥だけだった状態から、全身があざのように赤くなりました。
治療約 5 か月	経過中	毎日約 1 時間の入浴と外用処置を続けました。
治療約 5 か月後	経過後	全身の赤みがみられなくなり、額をこすりつける行動もなくなりました。
9 歳時	長期経過	アトピーだったと話すとき驚かれるほど、皮膚症状のない状態で生活していました。

4. ピーク時期

ピークは、治療開始直後に額だけでなく全身があざのように赤くなった時期です。

5. 困りごと

- 自分で搔けない月齢であり、かゆみや不快感を言葉で伝えられませんでした。
- 毎日約 1 時間の入浴と全身への外用処置を約 5 か月続ける必要がありました。

6. 経過のまとめ

治療開始約 5 か月後には全身の赤みがみられなくなり、額を母親へこすりつける行動もなくなりました。
9 歳時には皮膚症状のない状態で生活していました。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。